

2025 年度高分子学会東北支部研究発表会 開催概要

主催	高分子学会東北支部
共催	東北大学大学院工学研究科
開催日時	2025 年 11 月 13 日（木）、14 日（金）
会場	東北大学大学院工学研究科マテリアル・開発系 るつぼホール (〒980-8579 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-02)
交通	仙台市地下鉄東西線青葉山駅より徒歩 10 分

発表形式・発表時間

口頭発表 [発表時間 15 分 (発表 12 分・質疑応答 2 分・交代 1 分)]

発表にはプロジェクターを使用します。コンピューターをご持参ください。

プロジェクターの接続には HDMI のみ対応しております。必要な変換器を適宜、ご準備ください。

会場がダブルスクリーン仕様のため、レーザーポインターを使用しません。マウス等でポインターを動かしてください。

一般演題から、特に優れた研究発表を選出し、その発表者を表彰します。

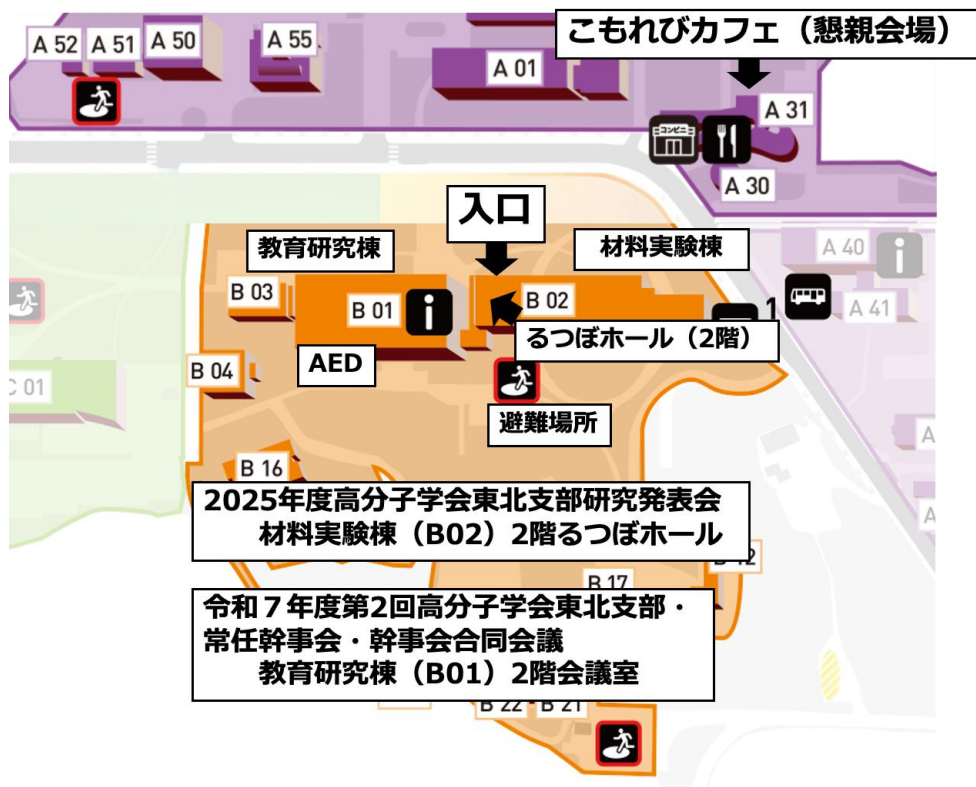
参加登録・参加費

1) 参加登録費：1,000 円

2) 懇親会費：一般 6,000 円、学生 1,500 円 (いずれも当日徴収)

問い合わせ先 東北大学大学院工学研究科 山本雅哉

電話：022-795-7303 E-mail：masaya.yamamoto.b6[[@](mailto:masaya.yamamoto.b6@tohoku.ac.jp)]tohoku.ac.jp



プログラム

2025 年 11 月 13 日 (木)

13:20 開会

13:25 一般講演① (発表 12 分、質疑応答 2 分、交代 1 分)

座長 TBA

A01 ペロブスカイト-ピレン複合膜における室温リン光への有機スペーサーの影響

山形大理¹・山形大理工²

○安部舞¹・服部秀生²・江部日南子¹

A02 単層カーボンナノチューブを用いたマテリアルリザー素子の構築

山形大院理工¹・立教大理²・山形大理³

○五十嵐淳平¹・石崎裕也²・永野修作²・松井淳³

A03 CDCOP アニオンを導入したイオン性ポリマーの合成と配列制御

山形大院有機¹・山形大理²

○米倉妙香¹・齋藤恵里佳¹・岡田修司¹・西辻祥太郎¹・松井淳²・山門陵平¹

14:10 休憩 10 分

14:20 一般講演② (発表 12 分、質疑応答 2 分、交代 1 分)

座長 TBA

A04 組織培養を目指した CNF 含有ハイドロゲルの機械的特性と細胞適合性評価

東北大院工 1・九大先導研 2

○富樫哲¹・柏崎亜樹¹・田中有希子²・田中賢²・三ツ石方也¹

A05 無保護 catechol 誘導体の RAFT 重合およびシリカナノ粒子への被覆

山形大理 1・山形大院理工 2・大阪有機化学工業 3・立教大理 4

○吉村颯建¹・大毛瑞貴²・赤石良一³・永野修作⁴・松井淳¹

A06 両親媒性環状シロキサン LB 膜を用いた室温下での光酸化シリカ超薄膜の作製

東北大院工

○土生千波・入江優樹・朱慧娥・柏崎亜樹・三ツ石方也

15:05 休憩 10 分

15:15 座長 TBA

招待講演①

S01 熱分解法によるプラスチックのケミカルリサイクル

東北大院環境

熊谷将吾

15:45 一般講演③（発表 12 分、質疑応答 2 分、交代 1 分）

座長 TBA

A07 ディープ共融混合体を用いた メタクリルアミドの重合及び解重合挙動

山形大学院有機

○吉村亮祐・森秀晴

16:00 休憩 10 分

16:10 一般講演④（発表 12 分、質疑応答 2 分、交代 1 分）

座長 TBA

A08 ミオイノシトールから誘導したトランス型五員環環状カーボネートの

アニオン開環共重合

山形大学院工

○丹野颯人・大嶋悠斗・平賀翔太・羽場修

A09 ハロゲン化亜鉛の溶解作用と触媒作用を活用する多糖類の

高効率アセチル化反応プロセス

日大院工¹・日大工²

○高木佳明¹・小林厚志²

A10 ウギ反応によるグルコース複合フェオホルバイドの合成と

シクロデキストリン包接

山形大院有機¹・鳥取大共同獣医²・奈良女大共科セ³・阪大院理⁴

○下川葉月¹・大崎智弘²・矢野重信^{3,4}・鳴海敦¹

16:55 一般講演⑤（発表 12 分、質疑応答 2 分、交代 1 分）

座長 TBA

A11 合成条件の異なる乳化重合で合成したポリスチレン微粒子のガラス転移

山形大工¹・山形大院有機²・山形大院理工³

○進藤愛希¹・川口正剛²・幕田寿典³・土肥侑也²

A12 ラジカル共重合における前末端効果が連鎖移動反応に与える影響

山形大院有機¹・山形大工²

○大友陸太¹・菊地守也²・川口正剛¹

A13 環拡大ビニル重合:トリチオカーボネート型 CTA の合成とアクリレート

モノマーの重合

山形大院有機

○星川友希・鳴海敦

18:00 懇親会 （東北大学工学部こもれびカフェ）

2025 年 11 月 14 日（金）

9:30 一般講演⑥（発表 12 分、質疑応答 2 分、交代 1 分）

座長 TBA

B01 光学活性ジイミン Pd 錯体の合成と 3-シクロヘキシル-1-ブテンの重合

弘前大院理工

○高橋彩花・竹内大介

B02 Ni 触媒による 1,3-ブタジエンと 5-シロキシ-1,3-ペンタジエンとの共重合

弘前大理工

○石井駿吉・竹内大介

B03 カルボニル化合物とターフェニルの Friedel-Crafts 重縮合における

モノマー構造の影響

秋田大院理工

○富田舞雪・松本和也・寺境光俊

B04 側鎖にメチル基を導入したオルト位置換非対称トリアミンからの

ハイパーブランチポリイミドの合成

秋田大院理工

○池本昂弥・松本和也・寺境光俊

10:30 休憩 10 分

10:40 招待講演②

座長 東北大院工 山本雅哉

S02 論理主義的研究と実用主義的開発の連関した医療機器設計を目指して

株式会社メニコン/東北大

伊藤恵利

11:10 一般講演⑦（発表 12 分、質疑応答 2 分、交代 1 分）

座長 東北大院工 山本雅哉

B05 単糖をコアとする星形 PLLA/PDLA のステレオコンプレックスマイクロゲルの

調製と疎水性薬剤の導入

岩手大院理工

○川村綾音・塚本匡・芝崎祐二

B06 PEG 化されたアミノ基変性セルロース濾紙上への OAA1 レクチン固定化による、

がん細胞由来エクソソームの選択的識別

岩手大院理工¹・株式会社 The IT Lab²

○宮城亜衣¹・塚本匡¹・芝崎祐二¹・田口好弘²

11:40 昼食休憩

13:10 一般講演⑧（発表 12 分、質疑応答 2 分、交代 1 分）

座長 TBA

B07 トリシアノ置換ピロリン誘導体アニオンを配位子とする金属錯体の合成と

クロミズム特性

山形大院有機

○長瀬裕二・山門陵平・岡田修司

B08 ペロブスカイト含有水系インクの開発

山形大院有機¹・山形大工²・理研 CEMS³・山形大 INOEL⁴

○影山凱紀¹・菊地守也²・榎本航之³・高橋茂樹⁴・川口正剛¹

B09 重合誘起自己組織化と深共晶溶媒の融合による ナノ組織体構築手法の開拓

山形大学院有機

○佐藤健斗・森秀晴

13:55 一般講演⑨（発表 12 分、質疑応答 2 分、交代 1 分）

座長 TBA

B10 イミダゾリウム塩を有するポリシロキサン誘導体とポリオキソメタレートから

なる複合材料の創製およびその物性

日大院工¹・東海大²・東海大理³・日大工⁴

○吉田泰司¹・小田慶喜²・佐々木海渡³・新屋敷直木³・伊藤建³・市川司⁴・

根本修克⁴

B11 環状シロキサン骨格を有する低誘電材料の創製

日大院工¹・日大工²・ケイ・アイ化成³

○小玉拓郎¹・佐藤秀星¹・馬場大河²・市川司²・根本修克²・袴田祐基³・

福山昇治³

B12 ビスマサイクル型ビスフェノールモノマーとエポキシモノマーを用いる

有機-ビスマスハイブリッド材料の合成

山形大院理工¹・三菱瓦斯化学株式会社²

○鎌田潤¹・斉藤慎²・落合文吾¹

14:40 閉会